

2023年6月2日
一般社団法人 日本クラウド産業協会
(クラウドサービス情報開示認定機関)

クラウドサービス情報開示認定機関 ASPIC が、遺失物管理サービスと電子帳簿保存サービスを新たに認定。2社はともに ASPIC IoT・AI・クラウドアワード受賞企業

～本情報開示認定制度は、平成19年から総務省ご指導の下、ASPICが立ち上げ・推進しており、利用者が安心して利用できるクラウドサービスの普及推進を図っています。昨年7月11日には、累計300サービスの認定を突破しました。～

一般社団法人 日本クラウド産業協会 (ASPIC) は、2023年6月1日、クラウドサービスの安全・信頼性に係る情報開示認定機関として、申請された2件のクラウドサービスについて審査した結果、認定機関の定める審査基準に従って「安全・信頼性に係る情報開示」が適切に行われていることを認定いたしました。

この認定は、サービスの安全性、信頼性に関する情報を正しく開示しているクラウドサービスにのみ与えられるもので、利用者の安心・安全なクラウドサービスの選定に資することを目的としたものです。今回の認定により、累計210社の314サービスが認定されました。

(申請日順)

【認定区分】 ASP・SaaS

- (1) 株式会社ナニワ計算センター：「FindManager for SaaS」
(ASPIC IoT・AI・クラウドアワード2022 支援業務系 ASP・SaaS部門 奨励賞)
- (2) 株式会社エヌ・ティ・ティ・データ・ビジネスブレインズ：「ClimberCloud」
(ASPIC IoT・AI・クラウドアワード2021 支援業務系 ASP・SaaS部門 審査委員会賞)

 株式会社 **ナニワ計算センター**

 **NTT DATA**
株式会社NTTデータ ビジネスブレインズ



図 新規認定会社ロゴとクラウドサービス安全・信頼性情報開示認定制度認定マーク

以下、新規認定サービス及び直近で認定を更新したサービスを紹介します。

認定サービスの開示情報につきましては、利用者が比較、選択等する際の参考に利用いただけるよう、認定機関 ASPIC ホームページに掲載しております。

(<https://www.aspicjapan.org/nintei/>)

1. 新規認定サービス

新規認定した **2サービス** を示します。今後も申請があったものから順次、審査を行い、情報開示が適切と判断されるサービスを認定していく予定です。

■ASP・SaaS 申請： 2サービス（2事業者）

| No | サービスの名称 | 事業者の名称 | サービスの概要 |
|----|----------------------|----------------------------|--|
| 1 | FindManager for SaaS | 株式会社ナニワ計算センター | 落とし物・忘れ物の登録・問合せ照合・返還・警察届出などの一連の処理を改正遺失物法に準拠して簡易に行える遺失物管理サービス |
| 2 | ClimberCloud | 株式会社エヌ・ティ・ティ・データ・ビジネスブレインズ | 会計帳簿・決算関係書類・取引関係書類（自社・他社発行）などにタイムスタンプを付与する等、電子帳簿保存法に対応した形式でクラウド上に保存できる電子帳簿保存サービス |

2. 認定更新サービス一覧

令和 5 年 3 月から直近までで認定更新した、**1** を下記に示します。認定の有効期間は認定日より 2 年間有効です。

■更新申請：1 サービス（1 業者）

認定更新日：令和 5 年 5 月 27 日

| No | 認定番号 | サービス名称 | 事業者名称 | サービスの概要 |
|----|-----------|---------|---------|---|
| 1 | 0249-2105 | エブリ ONE | エブリ株式会社 | ミーティング（掲示版）、勤務報告（ブログ）、スケジュール、メッセージ、共有ファイル、アンケート等を標準機能として利用でき、グループ内のコミュニケーション、情報共有・蓄積を支援するクローズ型 SNS サービス |

3. 情報開示認定機関 ASPIC からのお知らせ

(1) AI クラウド情報開示認定取得のお勧め

令和 4 年 2 月 15 日に総務省から「AI を用いたクラウドサービスの安全・信頼性に係る情報開示指針 (ASP・SaaS 編)」が公表されました。

(https://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/01ryutsu06_02000306.html)

AI クラウドサービスは、この指針にて定義される、「AI 機能を組み込んだクラウドサービス」のことです。ASPIC では、上記の指針を受けて、令和 4 年 4 月 1 日に AI クラウド情報開示認定制度を新設、運用しております。

発表資料 : https://www.aspicjapan.org/pdf/20220401_nintei.pdf

(2) 第 17 回「ASPIC クラウドアワード 2023」募集中

ASPIC クラウドアワードは日本国内で優秀かつ社会に有益なクラウドサービスに対し、総務大臣賞 (予定)、アワード総合グランプリ、各部門総合グランプリ、他各賞の表彰を行うものです。

○標記アワードに申し込みのサービスは、情報開示認定新規申し込みの審査手数料を半額とします。

○アワードへの申込み締切は、2023 年 6 月 20 日(火)

○詳細は、下記 URL よりご覧ください。

募集要項 : <https://www.aspicjapan.org/event/award/17/index.html>

4. 情報開示認定制度の経緯と現状

平成 19 年、ASPIC は総務省の受託調査研究により ISO27001 を参照した ASP・SaaS の情報セキュリティ対策ガイドラインの策定を行いました。並行して、総務省と ASPIC が合同で「ASP・SaaS 普及促進協議会」を立ち上げ、この協議会で、ASP・SaaS の安全・信頼性に係る情報開示指針の策定を行い、この指針をもとに平成 20 年 4 月、「ASP・SaaS の安全・信頼性に係る情報開示認定制度」を創設し、認定機関を FMCC、認定業務運営を ASPIC として認定制度が開始されました。また、平成 29 年には認定機関を FMCC から ASPIC に移管しました。

以降の経緯は下記リンクを参照ください。

<https://www.aspicjapan.org/nintei/about.html>

これまでに認定されたサービスは、**累計 314 サービス**、**210 事業者**となっています。

5. 本件連絡先 (申請受付窓口)

一般社団法人日本クラウド産業協会
(クラウドサービス情報開示認定機関)
クラウドサービス情報開示認定事務局
〒141-0031 東京都品川区西五反田 7-3-1 たつみビル 2F
担当 : 岩田・国松
TEL : 03-6662-6854
Fax : 03-6662-6347
mail : aspic@cloud-nintei.org
認定サイト : <https://www.aspicjapan.org/nintei/>